

令和5年第17回宝塚市教育委員会の会議（定例会）会議録

- 1 開催日 令和5年11月2日（木）
- 2 場 所 宝塚市役所2・4会議室
- 3 開会時間 午後4時00分
- 4 閉会時間 午後4時40分
- 5 出席した委員の氏名
五十嵐 孝教育長、篠部 信一郎委員、木野 達夫委員、松浦 一枝委員及び
石井 克馬委員
- 6 除斥した委員の氏名
- 7 委員及び傍聴人を除く、議場に出席した者
管理部長 高田 輝夫 教育企画課長 岡本 進
学校教育部長 坂本 三好 学校教育課長 平野 聖幸
社会教育部長 番庄 伸雄 教育企画課係長 板垣 慎一郎
学校教育課係長 小椋 文也
- 8 会議の書記
教育企画課事務職員 中瀬 陽子
- 9 議題
報告事項 令和5年（2023年）度8月及び9月における宝塚市立学校の「いじめ事案」
について

会議の概要

開会 午後 4時00分	
五十嵐教育長	令和5年第17回宝塚市教育委員会の会議（定例会）を開催いたします。 傍聴希望の方はいらっしゃいますか。
岡本課長	おられません。
五十嵐教育長	本日の署名委員は石井委員でございます。よろしくお願いします。 本日の付議案件は、議決事項以外の案件1件です。 それでは、進行について事務局からお願いします。
岡本課長	本日の付議案件は、報告事項 令和5年（2023年）度8月及び9月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について、です。 なお、報告事項につきましては、個人に関する情報が含まれるため、非公開での報告でお願いいたします。 ご審議のほどよろしくお願いいたします。
五十嵐教育長	それでは、報告事項 令和5年（2023年）度8月及び9月における宝塚市立学校の「いじめ事案」について、担当課より説明をお願いいたします。
【非公開での報告事項あり】	
五十嵐教育長	本日の予定の案件は以上でございますが、他に何かご報告いただくことがあればお願いします。
岡本課長	追加で3件報告があります。
高田部長	前回の教育委員会の会議で、物価高騰分を給食費改定することについて、この会議では議決をいただいて条例改正に向けて市長部局と協議を進めていました。その中で、上下水道局の料金が改正されて、来年度・再来年度の2年間かけて料金が19%増額するそうです。子育て世代もこの水道料金は値上げの対象となりまして、更に給食費の値上げというのは負担が大きくなるという意見がありました。そうした中で、給食費は国の交付金が使え、可能性があったり、来年度からの上下水道料金の値上げとい

うことも考え、1度に特定の世代に給食費も上乗せして改定することは市としても避けたい、という意見がありました。教育委員会としては、国の交付金や一般財源を給食費へ補填してもらえたらお願いしたいということで、給食費改定の議案は取り下げました。令和6年度については可能であれば交付金を活用し、又は一般財源で対応していき、給食費の改定については翌年度以降ということを考えています。

同様の考え方を持っているのは、伊丹市、三田市ですね。それ以外の近隣市では令和6年度以降、給食費の改定をするということですが、伊丹市と三田市については急激な保護者負担を避けていきたいということで、宝塚市と足並みを揃えてやっていきましょう、と一旦給食費の増額改定を止めたので、その報告です。また方向性が決まれば、随時、報告させていただきたいと思います。今、市長部局とそういう協議をしているところです。

五十嵐教育長 学校給食に関する報告でしたが、この件について何かご質問はございますか。

石井委員。

石井委員 それでも交付金が変わらないとなったら、12月議会に給食費改定の議案を出すのですか。

高田部長 いえ、来年度は水道料金の改定があるので、交付金が仮になくても、市の税金で賄っていこうという方向性になっています。給食費の改定というのは、早くても1年後になります。

石井委員 そうですね、給食費増額の負担を保護者に通知するには、タイミング的に遅くなっていますね。

高田部長 やはり市として異なる料金がダブルで増額するのは避けたいので、上下水道料金のように2年間かけて値上げするのか、又は令和7年度から半分は市で負担するのか、2年間何も負担しないのか、というその辺の議論です。

五十嵐教育長 他にご質問は、よろしいでしょうか。

委員 (なし)

五十嵐教育長 それでは給食費の値上げの案件は一旦、ここで止めておいていただくこと

になります。

それではこの件は以上としますので、続いてお願いします。

岡本課長

続いて、教育企画課から2件報告します。9月21日の定例会にて議決いただきました令和5年度の事務執行等評価の報告書ですが、1件評価表の数値に誤りがありましたのでご報告いたします。お手元に正誤表をお配りしております。完成の個所はこちらの形で市議会にもお配りさせていただいているのですが、こちらの資料中71ページ「発達段階に応じた体験活動を充実させます」の中に、施策の成果達成状況があるかと思えます。そちらの1番上に、「トライやる・ウィークを通して自分の将来や進路を考えるようになった割合」ということで令和4年度に実績が70.8%と記載していたのですが、実際の数値は41.8%ということで数値に誤りがありましたので、そちらの方に修正をさせていただきます。こちらにつきまして、実績値以外は施策評価等を修正しないことになっています。今回の評価の修正ですが、ヒアリング対象外でしたので、それ以外の部分も報告書に影響を及ぼすものではないと考えています。説明は以上でございます。

五十嵐教育長

ありがとうございます。

大変申し訳ありませんが、誤りがあったということで訂正をお願いします。

この件で何かご質問はございますか。

委員

(なし)

五十嵐教育長

それでは、特にご質問がなければこの件は以上とします。

続いてお願いします。

岡本課長

続きまして、令和5年度12月市議会で提案予定の補正予算案の件ですが、本来であれば教育委員会の会議の場で議決をいただくべき所なのですが、市長部局の方から最終の査定結果が今日出る予定ということのを伺っております。市議会の方が12月20日に議案として提案しないといけないということで、議決の暇がありませんので、一旦教育長の専決処分という形で処理をさせていただいて、11月20日開催の教育委員会の会議で承認いただければ、と考えております。詳細については後程、協議会でご報

	告させていただきます。
	以上ご報告いたします。よろしくお願いいたします。
五十嵐教育長	この件については、特にご質問は無いかと思いますが、後ほど説明がある んですね。
岡本課長	はい。
五十嵐教育長	では、この件は以上とします。 他には何かご報告いただくことはありますか。
岡本課長	ございません。
五十嵐教育長	それでは、本日の教育委員会を閉会いたします。 どうもありがとうございました。

閉会 午後 4時40分
